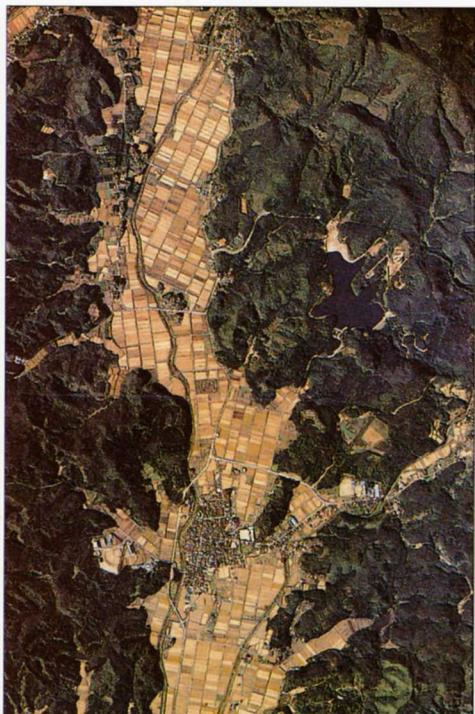


ながぬまち 長沼町のようす

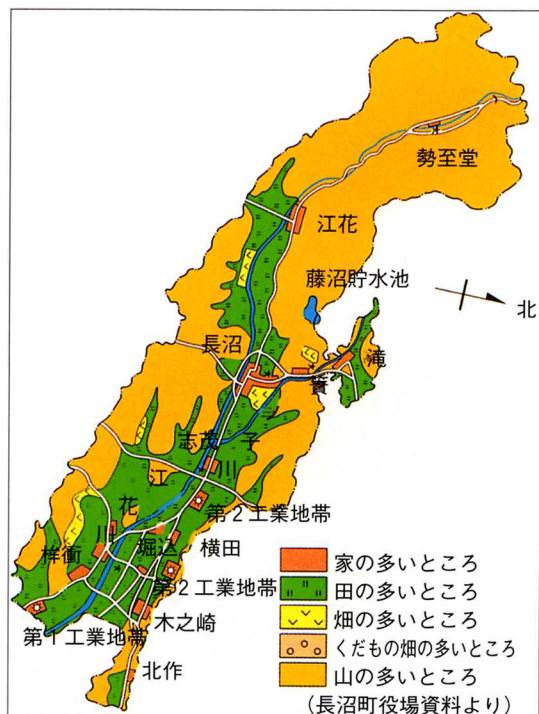
ながぬまち いわせ ちほう ちゅうおう おうう
長沼町は、岩瀬地方のほぼ中央にあり、西がわには、奥羽
さんみやく 山脈につらなる山なみがつづいています。東西に16.7km、南北に4 kmの細長い地形で、面積は60.34km²です。北のほうから
すのこ えばな まんせき
は簗ノ子川が、北西のほうからは江花川が流れ、町の中央で
ごうりゅう 合流して、さらに東へと流れていきます。この流れにそって、
田や畠が広がり、その面積は町ぜんたいの十分の二ほどです。

米のほかに、きゅうり・にら・さやえんどうなどのさいば
いがさかんです。

じょうし ほこつき ぶんかざい いせき
町には、長沼城址や梓衝神社などの文化財や遺跡がたくさんあります。



空から見た長沼町



長沼町の土地りよう